要請番号（JL05125A27）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
バングラデシュ	H114 理学療法士	20～45歳のみ	個別	新規	2年	・2025/3・2026/1・2026/2

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

首相府 NGO局

2）配属機関名（日本語）

障害者リハビリセンター
NGO

3）任地（ ダッカ県サバール郡 ） JICA事務所の所在地（ ダッカ県北ダッカ市 ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ ﾊﾞｽで 約 2.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

障害者リハビリセンターは、1979年に英国ボランティアによって立ち上げれた組織。チョットグラム、シレット、ラッシャヒ等、全国13か所に支部があり、障害者支援分野では国内最大のNGOである。年間予算は約2億2千万円。本部にはリハビリ施設や病院、理学療法士・作業療法士等の養成学校、障害者学校、義肢装具製造室等があり、約1,100名のスタッフが在籍。これまでに、協力隊が3名派遣されているほか、海外から多くのボランティアを受け入れている。また、ドイツ国際協力公社(GIZ)や国際赤十字等のドナーも支援を提供している。
障害者リハビリセンターHP

【要請概要】

1）要請理由・背景

配属先は、バングラデシュ国内各地に拠点を構え、包括的な障害者支援事業を展開している。他方、バングラデシュにおける障害者支援は発展途上の段階にあり、全ての障害者に十分なサービスが行き届いている状況とは言い難い。また、国内の障害者数は、全人口の7～10%と言われており、障害者福祉分野全体の底上げが喫緊の課題となっている。配属先は、これまで海外協力隊を3名受け入れており、その活動を高く評価していること、また、海外の知見を取り入れた障害者支援サービスを展開していきたいと考えていることから、再度協力隊の派遣要請がなされた。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

理学療法科に所属し、自身の専門性や経験に応じ、同僚に対して以下のいずれかの活動を行う。
1.中枢神経疾患、脊髄損傷、筋骨格障害、末梢神経損傷、脳性麻痺、発達障害等を有する患者のリハビリに関する支援。
2. 同僚の若手セラピスト・インターンに対する助言、および最新の理学療法に関する勉強会やセミナーの開催。
3. 各種リハビリ器具・用具の改良や新規開発、環境整備に関する支援。
4. 義肢や装具に関する助言。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

リハビリ器具・用具全般

4）配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:
理学療法課長 40代 男性
理学療法士 20～40代 多数
インターン 主に20代前半 多数

活動対象者:
患者 小児から大人まで 多数

5）活動使用言語

ベンガル語

6）生活使用言語

ベンガル語

7）選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（理学療法士）

[学歴]：（　　）　備考：

[性別]：（　　）　備考：

[経験]：（実務経験）3年以上　備考：同僚への指導を行うため

[汎用経験]：

・障害者を対象とした活動経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯モンスーン気候）　気温：（15～40℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

協力隊は任国で医療従事者資格が付与されないため、患者への直接的なリハビリは行わない。
住居は配属先敷地内にある寮の一室となるため、台所やトイレ・リビングルームは他国ボランティア等と共同で使用する。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.